

# 将来人口・世帯予測ツール V2 (H27 国調対応版) のイメージ

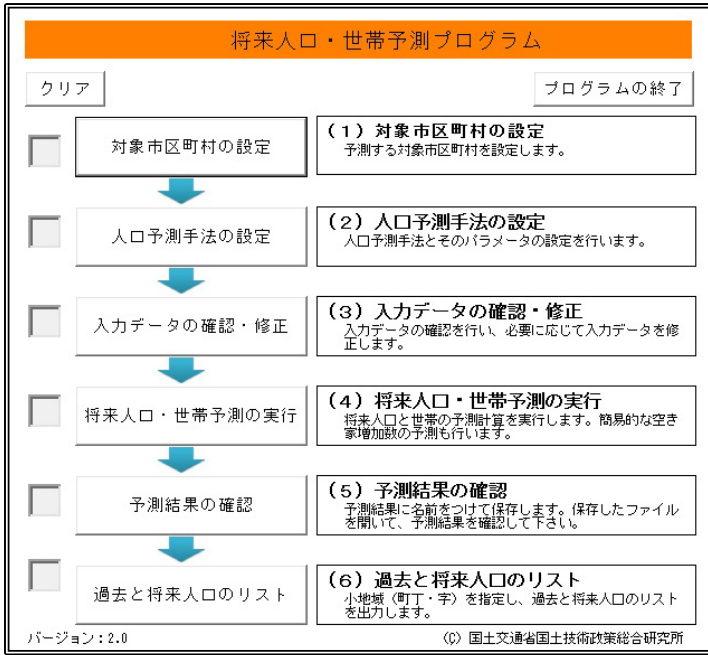


図1 将来人口・世帯予測プログラムのメインメニュー  
(メニューのガイドに従って操作を進めていきます。)

<対象市区町村の設定>

①	都道府県名	都道府県コード
	茨城県	08
②	市区町村名	市区町村コード
	つくば市	220

図2 プルダウンメニュー方式による対象都市の設定画面  
(予測を行う都市をプルダウンメニューで選択します。)

<人口予測手法の設定>

コホート変化率法かコホート要因法のどちらかを選択し、そのパラメータ設定方法を1つ選択して下さい。

①コホート変化率法

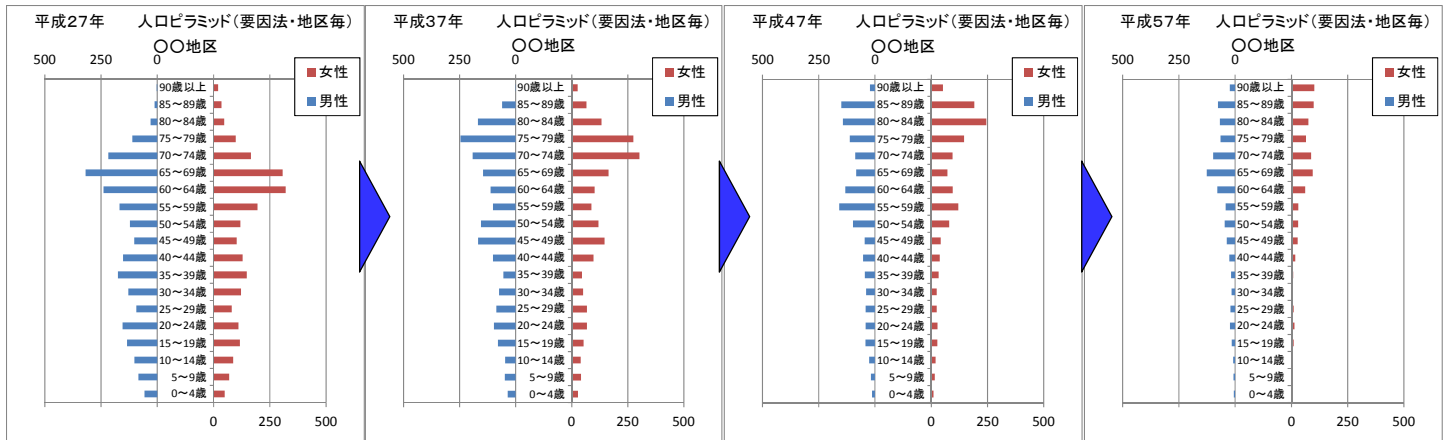
- 小地域毎のパラメータ  
小地域毎にコホート変化率および子ども女性比を算出し、これを用いて将来人口予測を行う。
- 全小地域で平均したパラメータ  
小地域毎に算出したコホート変化率および子ども女性比を、対象市区町村内の全小地域で平均し、この平均値を用いて将来人口予測を行う。

②コホート要因法

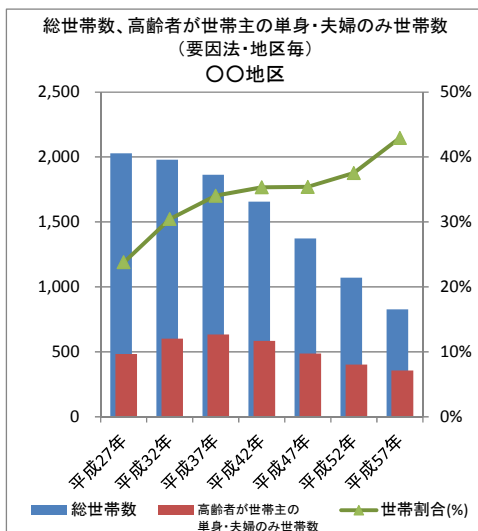
- 小地域毎のパラメータ  
小地域毎に純移動率および子ども女性比を算出し、これを用いて将来人口予測を行う。
- 全小地域で平均したパラメータ  
小地域毎に算出した純移動率および子ども女性比を、対象市区町村内の全小地域で平均し、この平均値を用いて将来人口予測を行う。
- 社人研のパラメータ  
国立社会保障・人口問題研究所の地域別将来推計人口で使用されている既定値「純移動率」「子ども女性比」「0-4歳性比」を用いて、コホート要因法による将来人口予測を行う。

図3 チェックボックス方式による人口予測手法の設定画面  
(人口予測手法やパラメータをチェックボックスで設定します。)

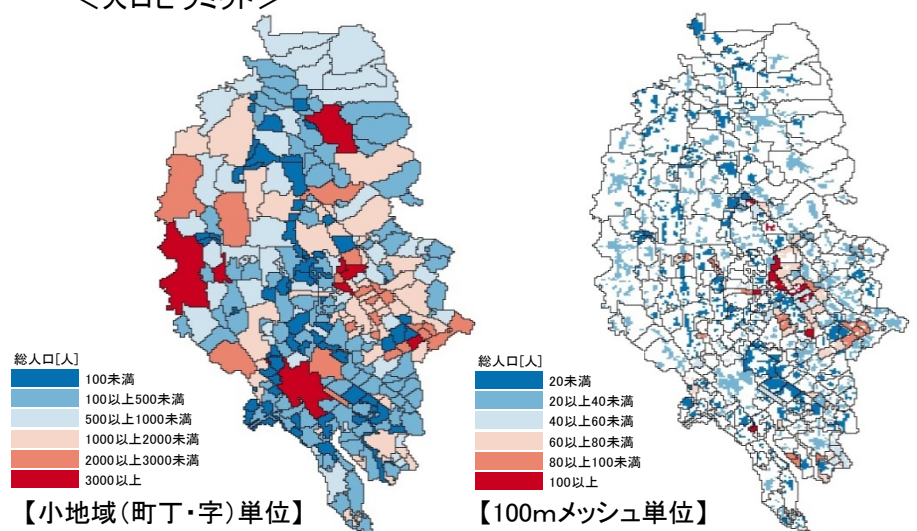
本ツールに付属のプログラムにより、予測結果について、次のようなグラフやマップを作成することが可能です。(グラフ作成機能はバージョン2の新機能)



<人口ピラミッド>



<総世帯数、高齢者が世帯主の単身・夫婦のみ世帯数>



<人口予測結果のマップ表示例>